

ソフトウェアテストシンポジウム2014 東京(JaSST'14)プログラム 3/7(1日目)

	円了ホール	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
セッション0 9:45~10:00 《15分》	H0《15分》 オープニングセッション (JaSST Tokyo 実行委員会)						
セッション1 10:00~11:40 《100分》	H1《100分》 基調講演: Tester Motivation テストエンジニアのモチベーション  Stuart Reid (英国コンピュータ協会) ※同時通訳						
休憩 11:40~13:10 《90分》	ネットワークランチサービス & 展示ブースツアー						
セッション2 13:10~14:40 《90分》		テスト開発方法論	エンターテインメントとテスト	良いテストのために	テストと開発		チュートリアル1-1 初心者向け
		テスト設計の上質な味わい	時代と共に	テストの質向上を目指す取組み	開発と密なテスト事例		テストエンジニアを目指すのならいつ?今でしょ!
		A2《90分》 テストアーキテクチャ設計の 質について議論しよう (智美塾塾長+塾生一同)	B2《90分》 JaSST-CEDECコラボセッション JaSSTとCEDECの コラボレーションが 生み出したものとその先  粉川 貴至 (セガ)	C2-1《30分》 テスト設計スキル評価方法の 提案と実践事例  町田 欣史 (NTTデータ)	D2-1《30分》 テスト設計のタイミングと手法の 変更による品質向上と生産性向上  松浦 豪一 (富士通マーケティング)		F2《90分》 チュートリアル1-1: テストエンジニアへの 最初の1歩って?  大西 建児 (ガイオ・テクノロジー)
			事例紹介1: 「CoMPo」で始めた テスト業務「O」からのスタート  黒岡 聡享 (ウェブテクノロジー)	C2-2《30分》 バグレポートの問題事例の調査と 改善のためのアンチパターン集の 作成  鈴木 昭吾 (バグ票ワークスプラクティス 検討プロジェクト)	D2-2《30分》 システムテストの自動化による 大規模分散検索プラットフォームの 開発工程改善  荻野 恒太郎 (楽天)		
	事例紹介2: 自動化で楽しくハッピー! ゲームタイトル開発の現場から  尾中 竜雄 (アクワイア)						
休憩 14:40~15:10《30分》							休憩 14:40~15:00《20分》
							チュートリアル1-2 テスト自動化
							自動化でじゅじゅじゅ!
セッション3) テクノロジーセッション							
セッション3 15:10~16:10 《60分》		A3《60分》 上流工程からの 信頼性向上を目指す 「形式手法」のご紹介  銀林 純 (富士通)	B3《60分》 テストで世界とつながろう! 世界の共通語 ISTQB資格認定の ご紹介  (JSTQB技術委員会)	C3《60分》 自動化・ツール化の先に見てるもの テストは必要ですか? テストを無くすために今すべきこと  小林 元也 (SHIFT)	D3《30分》 NEUSOFT流のオフショア ~オフショア開発成功の鍵Br.SE~  陳 茵 (NEUSOFT Japan)		F3《90分》 15:00~16:30 チュートリアル1-2: Selenium WebDriver で学ぶ システムテスト自動化の第一歩  伊藤 望 (TRIDENT)  テスト自動化研究会TA
	休憩 16:10~16:50《40分》						
セッション4 16:50~18:20 《90分》		開発ライブ	ビジネスとテスト	テスト技法	テストプロセス	JaSST'14 Tokyo BOF ~てす子の部屋~	チュートリアル1-3 SaPID
		プログラミングとテストを考 える	ビジネスの視点からテストを見 る	テスト技法の活用事例	ドクターに学べ!	来て・見て・話そう!	自律型改善~成長への道しるべ
		A4《90分》 とちぎテストの会議出張版 開発ライブ -プログラミングとテストと 予定調和(仮)-  関 将俊 (とちぎテストの会議)  深谷 美和 (とちぎテストの会議)  秋山 浩一 (富士ゼロックス)	B4《90分》 「ソフトウェア発注側の“品質戦略” と“テスト”に対する期待」 ソフトウェア発注側が本音で語る! 「テストの価値」パネル  湯本 剛 (日本HP)  藤田 克史 (JaSST Tokyo 実行委員会)	C4-1《30分》 直交表とオールペア法の 並行運用によるソフトウェアテスト 一手法と強さ、因子、水準の 選択ガイドライン  五味 弘 (沖電気工業)	D4《90分》 よいテストプロセスの作り方  モデレータ: 西 康晴 (電気通信大学)  パネリスト: Stuart Reid (英国コンピュータ協会) ※逐次通訳  三富 篤 (日立製作所)  山崎 崇 (トレンドマイクロ)	E4《90分》 テーマ: テストエンジニアの育成・教育 (JaSST Tokyo 実行委員会)	F4《90分》 チュートリアル1-3: 「自らが変化の起点になる! プ ロセス改善手法SaPID入門」 SaPID: Systems analysis / Systems approach based Process Improvement method  安達 賢二 (HBA Quasol)
				C4-2《30分》 探索的テストを活用した システム開発手法の提案  熊川 一平 (NTTデータ)			
情報交換会(登録者のみ) 18:40~							

※各セッション会場は当日変更になる場合があります。ただし時間帯は変わりません。

# ソフトウェアテストシンポジウム2014 東京(JaSST'14)プログラム 3/8(2日目)

※セッション5 につきましては、開始時間がセッション毎に異なりますのでご注意ください  
 C5のみ 9:00～開始  
 C5以外は10:00～開始

	円了ホール	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
				テスト設計コンテスト			
		チームで向き合う品質	テストマネジメント	今、ニッポンにはこのテスト力が必要だ	テストプロセス		チュートリアル2
		成功の成否は人の和にあり	確実に間違えようよりも漠然と正しく		プロセスを工夫する		アジャイルとテストの関係
セッション5 C5のみ: 9:00～11:40 《160分》  C5以外: 10:00～11:30 《90分》		A5《90分》 チーム内の暗黙知を形式知化する方法  天野 勝 (JaSST Tokyo 実行委員会)  和田 憲明 (JaSST Tokyo 実行委員会)  島根 義和 (JaSST Tokyo 実行委員会)	B5《90分》 データ指向のソフトウェア品質マネジメントーテスト編ー  野中 誠 (東洋大学)  小池 利和 (ヤマハ)	C5《160分》 9:00～11:40 テスト設計コンテスト'14 決勝大会  (テスト設計コンテスト運営・実行委員会)	D5-1《30分》 中堅企業向けシステム開発におけるコンパクトな性能検証の進め方  小池 輝明 (NECネクサソリューションズ)  D5-2《30分》 キーワード駆動テストを用いたGUIテスト自動化による工期短縮への取り組み  小林 由依 (NTTデータ)  D5-3《30分》 ソフトウェア独立検証と有効性確認(IV&V)における観点の策定ーIV&Vガイドブックの紹介ー  川口 真司 (宇宙航空研究開発機構)		F5《170分》 10:00～12:50  チュートリアル2: Agile Development and Testing  アジャイル開発とテスト  Stuart Reid (英国コンピュータ協会) ※逐次通訳
休憩11:30～11:50《20分》							
	セッション6) テクノロジーセッション						
セッション6 11:50～12:50 《60分》		A6《60分》 テスト自動化を促進する周辺技術と運用法  安竹 由起夫 (コベリティジャパン)	B6《60分》 7割が失敗するSI業界を突き進むテスト専門会社の軌跡  佐藤 孝俊 (SHIFT)	C6《60分》 上流工程からの信頼性向上を目指す「形式手法」のご紹介  銀林 純 (富士通)	D6-1《30分》 テストエンジニア必見！テスト現場にありがちな悩みを解決するQbookの活用法  石原 一宏 (パルテス)  D6-2《15分》 多様なAndroidへのひとつの解答  東 大輔 (日本ノーベル)	E6《60分》 テストで世界とつながろう！世界の共通語 ISTQB資格認定のご紹介  (JSTQB技術委員会)	
休憩 12:50～14:20 《90分》	ネットワークランチサービス & 展示ブースツアー						
セッション7 14:20～15:50 《90分》	H7《90分》 招待講演: ナウシカの飛行具、作ってみた。 - お客さんと作るプロジェクトの組み立て方 -  八谷 和彦 (東京芸術大学)						
休憩15:50～16:00《10分》							
セッション8 16:00～17:40 《100分》	H8《100分》 クロージングパネル: テストエンジニアの育成による組織力・チーム力の向上 ～現場が幸せになる育成とは？ また、エンジニア自身が成長するためには～  モデレータ: 安達 賢二 (HBA Quasol)  パネリスト: Stuart Reid (英国コンピュータ協会) ※逐次通訳  片山 徹郎 (宮崎大学)  佐々木 方規 (ベリサーブ)  中野 直樹 (マルチパラダイムシステムズ)  西 康晴 (電気通信大学)						
セッション9 17:40～18:00 《20分》	H9《20分》 クロージングセッション (JaSST Tokyo 実行委員会)						

※各セッション会場は当日変更になる場合があります。ただし時間帯は変わりません。